

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2025年 5月 28日作成

■研究課題名	当院における産褥出血に対するフィブリノゲン製剤の使用症例について
■研究の対象	2019年9月から当院で産褥出血に対してフィブリノゲン製剤を使用した症例のうち文書で同意が得られた症例
■研究目的・方法	【目的】産科危機的出血に後天性低フィブリノゲン血症に対するフィブリノゲン製剤(Fbg)の使用が保険適用となったが、適正使用のため、総合/地域周産期母子医療センター、大学病院での使用に限られ、原則としてフィブリノゲン(Fib)値が150mg/dlを下回るまでは新鮮凍結血漿等で凝固因子の補充を行うこととされている。今回、我々の施設でFbgを使用した16例について適切に使用されていたか検討した。 【方法】文書で同意が得られた14例を対象とした。診療録を元に投与前のFib値とショックインデックス(S.I)、総出血量、輸血量、DICスコアとの相関を検討した。
■研究期間	倫理委員会承認日から 2026年 12月 31日まで
■研究に用いる 試料・情報の種類	既存試料;該当なし 既存情報;診療録情報
■試料・情報の 取得と保管方法	データファイルについては、ネットワークから独立した院内のPCを使用し、共有サーバ内に保管する。
■外部への 試料・情報の提供	なし
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。	
お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 産婦人科 (研究責任者) 持丸綾 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545	